

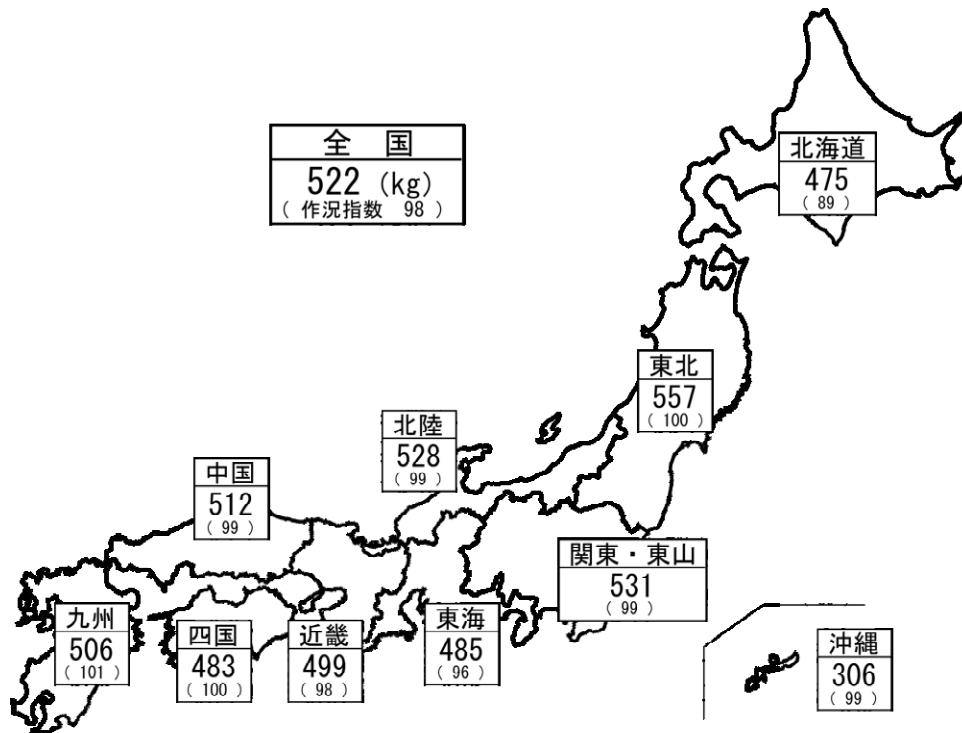
平成21年産水陸稲の収穫量

— 水稲の10 a 当たり収量は522kg（作況指数98） —
 収穫量（子実用）は846万6,000 t

【調査結果の概要】

- 平成21年産水稲の作柄は、北海道では不稔もみの発生に加え、低温傾向で推移したことから登熟不良となったものの、都府県では9月以降おおむね天候に恵まれ登熟はおおむね順調に推移したことから、全国の10 a 当たり収量は522kg（作況指数98）、収穫量（子実用）は846万6,000 t（前年産対比96%）となった。
 また、主食用作付面積に10 a 当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は830万9,000 tとなった。
- 平成21年産陸稲の作付面積（子実用）は3,000ha（前年産対比94%）で、収穫量（子実用）は8,280 t（同98%）となった。

図 平成21年産水稲の全国農業地域別10 a 当たり収量



- 主食用作付面積とは、作付面積(青刈り面積を含む。)から、生産調整カウントとなる米穀等（加工用米、新規需要米等）の面積を除いた面積である。
- 作況指数とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率である。

この統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/toukei/sokuhou/data/syukaku_suiriku_09/syukaku_suiriku_09.xls 】

【関連するデータ、情報】

◎ 水稻調査結果の利活用

- ・ 「主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律」に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための基礎資料
- ・ 集荷円滑化対策において、過剰米数量算出の必要性の判断及び過剰米数量算出のための基礎資料
- ・ 「食料・農業・農村基本計画」における生産努力目標の策定及び達成状況の確認のための基礎資料
- ・ 農業災害補償法に基づく農作物共済事業において共済基準収穫量算定のための基礎資料
- ・ 水田・畑作経営所得安定対策（品目横断的経営安定対策）の推進のための資料

◎ 関連データ

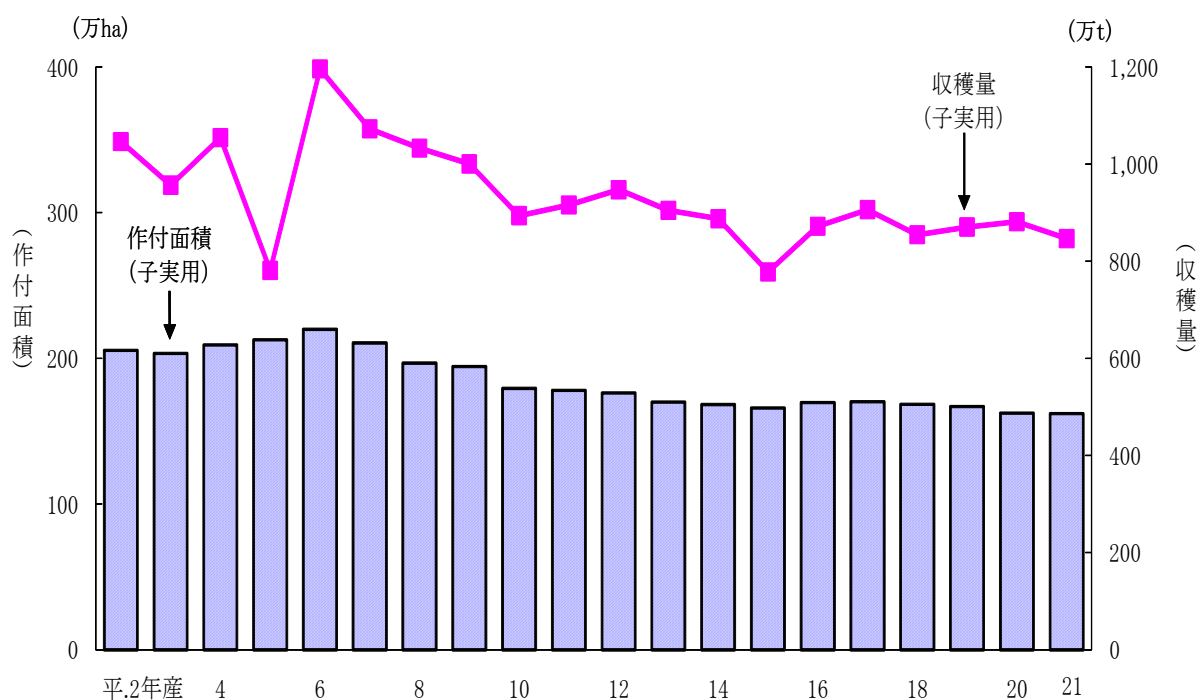
1 累年表

水陸稲（子実用）の年次別推移（全国）

年 産	水 陸 稲 計		水 稲				
	作付面積	収 穫 量	作付面積	10 a 当たり 収	収 穫 量	作 指 数	10 a 当たり 平 年 収 量
	ha	t	ha	kg	t		kg
昭.54	2 497 000	11 958 000	2 468 000	482	11 898 000	103	466
55	2 377 000	9 751 000	2 350 000	412	9 692 000	87	471
56	2 278 000	10 259 000	2 251 000	453	10 204 000	96	474
57	2 257 000	10 270 000	2 230 000	458	10 212 000	96	477
58	2 273 000	10 366 000	2 246 000	459	10 308 000	96	478
59	2 315 000	11 878 000	2 290 000	517	11 832 000	108	479
60	2 342 000	11 662 000	2 318 000	501	11 613 000	104	481
61	2 303 000	11 647 000	2 280 000	508	11 592 000	105	484
62	2 146 000	10 627 000	2 123 000	498	10 571 000	102	487
63	2 110 000	9 935 000	2 087 000	474	9 888 000	97	490
平.元	2 097 000	10 347 000	2 076 000	496	10 297 000	101	492
2	2 074 000	10 499 000	2 055 000	509	10 463 000	103	494
3	2 049 000	9 604 000	2 033 000	470	9 565 000	95	497
4	2 106 000	10 573 000	2 092 000	504	10 546 000	101	498
5	2 139 000	7 834 000	2 127 000	367	7 811 000	74	499
6	2 212 000	11 981 000	2 200 000	544	11 961 000	109	499
7	2 118 000	10 748 000	2 106 000	509	10 724 000	102	501
8	1 977 000	10 344 000	1 967 000	525	10 328 000	105	502
9	1 953 000	10 025 000	1 944 000	515	10 004 000	102	504
10	1 801 000	8 960 000	1 793 000	499	8 939 000	98	507
11	1 788 000	9 175 000	1 780 000	515	9 159 000	101	512
12	1 770 000	9 490 000	1 763 000	537	9 472 000	104	518
13	1 706 000	9 057 000	1 700 000	532	9 048 000	103	518
14	1 688 000	8 889 000	1 683 000	527	8 876 000	101	522
15	1 665 000	7 792 000	1 660 000	469	7 779 000	90	524
16	1 701 000	8 730 000	1 697 000	514	8 721 000	98	525
17	1 706 000	9 074 000	1 702 000	532	9 062 000	101	527
18	1 688 000	8 556 000	1 684 000	507	8 546 000	96	529
19	1 673 000	8 714 000	1 669 000	522	8 705 000	99	529
20	1 627 000	8 823 000	1 624 000	543	8 815 000	102	530
21	1 624 000	8 474 000	1 621 000	522	8 466 000	98	530

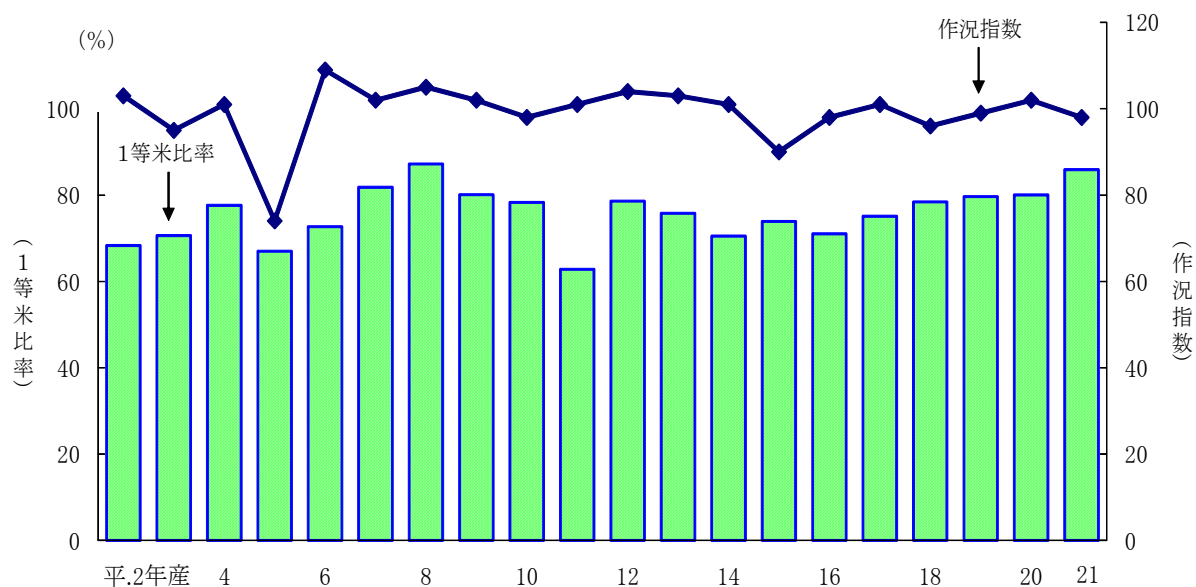
資料：農林水産省統計部『作物統計』

2 水稻の作付面積及び収穫量の推移（子実用）



資料：農林水産省統計部『作物統計』

3 水稻うるち米の1等米比率と作況指数の推移



資料：農林水産省統計部『作物統計』及び農林水産省総合食料局食糧部「米の検査結果」

注：平成21年産の1等米比率は平成21年11月15日現在の速報値である。

【調査結果】

1 作柄概況

(1) 水 稲 (統計表 P 8、9 参照)

ア 平成21年産水稲の地域別の作柄は、北海道では、全もみ数はやや多くなったものの、7月中・下旬の低温等の影響による不稔もみの発生に加え、低温傾向で推移し登熟不良となったことから、10 a 当たり収量は475kg (作況指数89) となった。

東北では、7月中旬から8月上旬にかけて日照不足等に推移したものの、その後おおむね天候に恵まれたことから、10 a 当たり収量は557kg (同100) となった。

中国、四国及び九州では、全もみ数はおおむね「やや少ない」ないし「平年並み」となったものの、9月以降おおむね天候に恵まれ、登熟がおおむね平年を上回ったことから、中国は10 a 当たり収量は512kg (同99)、四国は483kg (同100)、九州は506kg (同101) となった。

その他の地域では、全もみ数はおおむね「やや少ない」ないし「平年並み」、登熟はおおむね「やや良」ないし「平年並み」となったことから、北陸は10 a 当たり収量528kg (同99)、関東・東山は531kg (同99)、東海は485kg (同96)、近畿は499kg (同98) となった。

この結果、全国の10 a 当たり収量は522kg (同98) となった。

イ 以上の結果、収穫量 (子実用) は846万6,000 t となった。

また、主食用作付面積に10 a 当たり収量を乗じた収穫量 (主食用) は830万9,000 t となった。

(2) 陸 稲 (統計表 P 9 参照)

平成21年産陸稲の作柄は、主産県の茨城県及び栃木県において、おおむね天候に恵まれ生育・登熟が順調であったことから、10 a 当たり収量は276kg (平均収量対比110%) となった。

表 1 平成21年産水陸稲の収穫量 (全国農業地域別)

全国農業地域	水陸稲計		水 稲						
	作付面積 (子実用)	収穫量 (子実用)	作付面積 (子実用) ①	10 a 当たり 収 量 ②	収 穫 量 (子実用) ③=①×②	参 考			
						主食用 作付面積 ④	収 穫 量 (主食用) ⑤=④×②	10 a 当たり 平年収量 ⑥	作況指数 ⑦=②/⑥
ha	t	ha	kg	t	ha	t	kg		
全 国	1 624 000	8 474 000	1 621 000	522	8 466 000	1 592 000	8 309 000	530	98
北 海 道	114 400	543 400	114 400	475	543 400	112 500	534 400	535	89
東 北	416 700	2 322 000	416 700	557	2 322 000	405 900	2 262 000	557	100
北 陸	210 000	1 108 000	210 000	528	1 108 000	201 400	1 062 000	533	99
関東・東山	302 500	1 599 000	299 500	531	1 591 000	295 700	1 570 000	534	99
東 海	104 500	506 400	104 500	485	506 400	103 600	502 500	503	96
近 畿	110 500	551 800	110 500	499	551 800	109 400	546 100	508	98
中 国	116 900	598 200	116 900	512	598 200	116 200	594 500	517	99
四 国	58 100	280 500	58 100	483	280 500	58 000	280 500	484	100
九 州	189 800	960 800	189 800	506	960 700	188 600	954 600	502	101
沖 縄	943	2 890	943	306	2 890	943	2 890	309	99

注：1 作付面積 (子実用) とは、青刈り用の面積を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、作付面積 (青刈り面積を含む。) から、加工用米、新規需要米等の面積を除いた面積である。

2 水稲の被害概況（統計表P10参照）

平成21年産水稲の被害を被害種類別にみると、日照不足が最も大きく（被害総量に占める割合43%）、次いで冷害（同19%）、風水害（同10%）となっている。

表2 平成21年産水稲の被害面積及び被害量（全国）

被害種類	被害面積	被害量	構成比
	ha	t	%
総数	3 478 000	807 900	100
うち気象被害	2 014 000	588 900	73
風水害	363 900	83 900	10
干害	12 700	3 870	0
冷害	287 900	154 500	19
日照不足	1 329 000	344 500	43
高温障害	16 700	1 340	0
その他	3 740	806	0
うち病害	795 200	147 000	18
いもち病	311 700	81 700	10
紋枯病	239 300	35 300	4
その他	244 200	30 000	4
うち虫害	546 600	52 700	7
ニカメイチュウ	53 900	5 200	1
ウンカ	83 000	17 400	2
カメムシ	95 400	10 200	1
その他	314 300	19 900	2

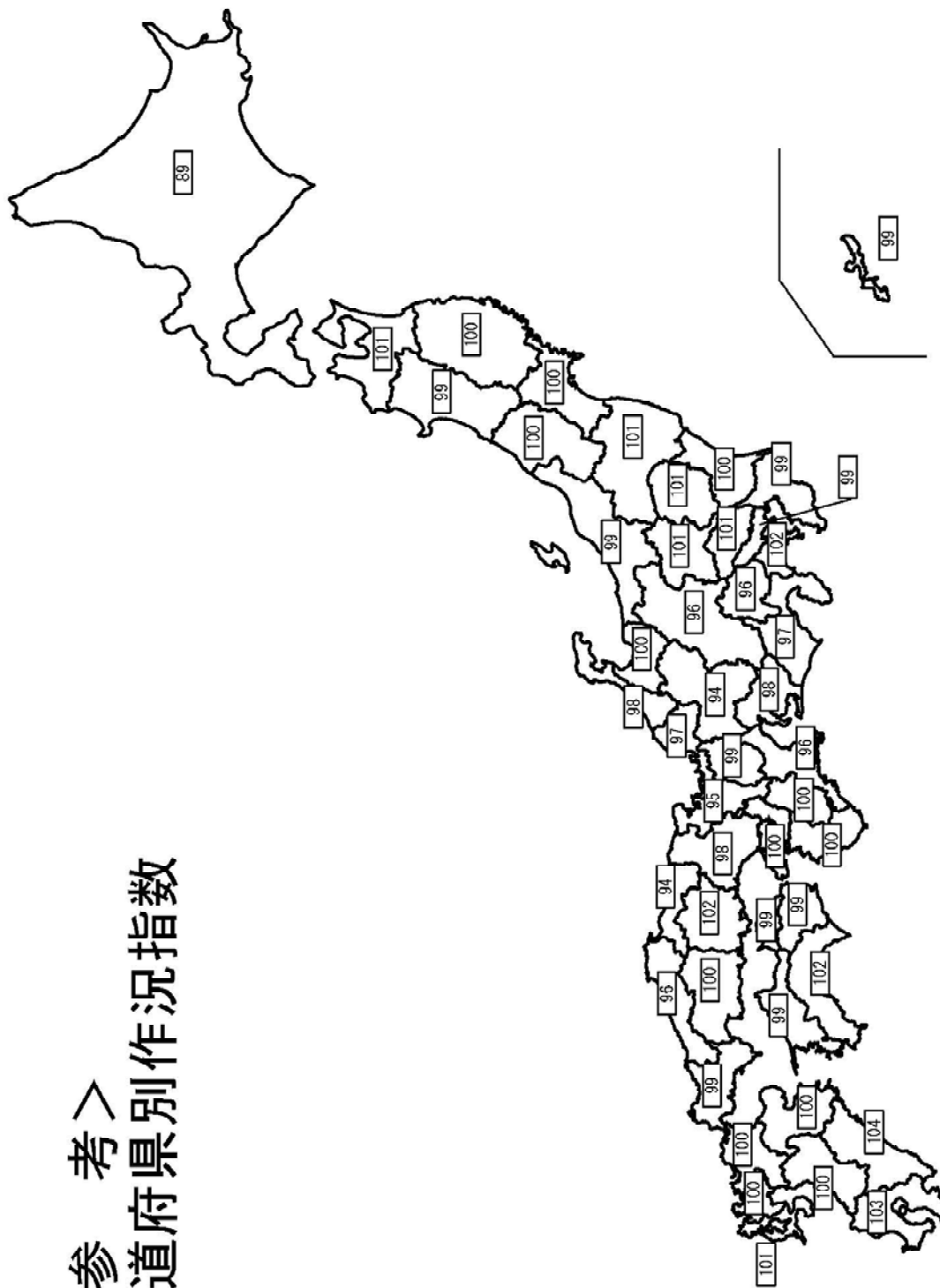
注：1 被害面積の総数並びに気象被害、病害及び虫害の計は、被害種類別面積の延べ数であり、同一地域で2種類以上の被害を受けた場合は重複して計上している（以下の統計表2について同じ。）。

2 気象被害のその他は、塩害、ひょう害等である。

3 病害のその他は、胡麻葉枯病、白葉枯病等である。

4 虫害のその他は、イネミズゾウムシ等である。

＜参考＞ 都道府県別作況指数



注： 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

【 統 計 表 】

目次

1	平成21年産水陸稲の収穫量	8
2	平成21年産水稲の被害面積及び被害量	10
参考 1	平成21年産水稲の作柄表示地帯別作況指数	11
参考 2	平成21年産水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況及び 10 a 当たり収量内訳（全国農業地域別）	13
参考 3	農家等が使用した選別ふるい目幅の分布 【平成21年産水稲作況標本(基準)筆農家からの聞き取り結果】	14
参考 4	収穫量調査の流れ	15
参考 5	作況標本筆とは	16

統計表の見方等

- 1 統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがある。

原 数		7けた以上 (100万)	6けた (10万)	5けた (万)	4けた (1,000)	3けた以下 (100)
四捨五入するけた数 (下から)		3けた	2けた		1けた	四捨五入しない
例	四捨五入する前	1 234 567	123 456	12 345	1 234	123
	四捨五入した数値	1 235 000	123 500	12 300	1 230	123

- 2 表中に用いた記号は、以下のとおりである。

- 「－」 : 事実のないもの
- 「…」 : 事実不詳又は調査を欠くもの
- 「0」、「0.0」 : 単位に満たないもの（例：0.4ha→0ha）
- 「x」 : 個人、法人又はその他の団体の個々の秘密に属する事項を秘匿するため、統計数値を公表しないもの

- 3 秘匿方法について

本統計表において、秘匿箇所が1箇所の場合は、全体からの差し引きによって推定できるため、秘匿箇所を複数箇所にして「x」表示している。

なお、上記1により四捨五入している場合は、差し引きによっても推定できないため、秘匿箇所のみ「x」表示としている場合もある。

【統計表】

1 平成21年産水陸稲の

全 国 都 道 府 県	水 陸 稲 計		水			
	作付面積 (子実用)	収 穫 量 (子実用)	作付面積 (子実用) ①	10 a 当たり 収 穫 量 ②	収 穫 量 (子実用) ③=①×②	主 食 用
						作付面積 ④
	ha	t	ha	kg	t	ha
全 国 1	1 624 000	8 474 000	1 621 000	522	8 466 000	1 592 000
北 海 道 2	114 400	543 400	114 400	475	543 400	112 500
青 森 3	49 100	286 700	49 100	584	286 700	47 600
岩 手 4	56 400	301 200	56 400	534	301 200	55 000
宮 城 5	73 300	387 800	73 300	529	387 800	72 100
秋 田 6	89 700	508 600	89 700	567	508 600	85 600
山 形 7	67 600	401 500	67 600	594	401 500	65 500
福 島 8	80 700	436 600	80 700	541	436 600	80 200
茨 城 9	79 000	407 800	77 000	522	401 900	75 800
栃 木 10	64 000	345 500	63 300	543	343 700	62 100
群 馬 11	18 200	91 100	18 200	500	91 000	17 800
埼 玉 12	35 800	177 600	35 700	497	177 400	35 400
千 葉 13	62 100	326 900	62 000	527	326 700	61 600
東 京 14	207	789	186	405	753	186
神 奈 川 15	3 230	16 000	3 220	498	16 000	3 220
新 潟 16	117 400	626 900	117 400	534	626 900	111 200
富 山 17	39 500	212 100	39 500	537	212 100	38 200
石 川 18	26 400	134 900	26 400	511	134 900	25 900
福 井 19	26 800	134 000	26 800	500	134 000	26 100
山 梨 20	5 330	28 000	5 330	525	28 000	5 290
長 野 21	34 600	205 900	34 600	595	205 900	34 200
岐 阜 22	24 700	113 600	24 700	460	113 600	24 700
静 岡 23	17 700	89 000	17 700	503	89 000	17 600
愛 知 24	31 100	155 200	31 100	499	155 200	30 800
三 重 25	30 900	148 600	30 900	481	148 600	30 500
滋 賀 26	33 200	170 000	33 200	512	170 000	32 700
京 都 27	15 800	76 800	15 800	486	76 800	15 700
大 阪 28	5 840	28 900	5 840	495	28 900	5 840
兵 庫 29	38 700	190 800	38 700	493	190 800	38 200
奈 良 30	9 340	47 700	9 340	511	47 700	9 310
和 歌 山 31	7 650	37 600	7 650	491	37 600	7 650
鳥 取 32	14 200	68 300	14 200	481	68 300	14 000
島 根 33	19 300	94 600	19 300	490	94 600	19 200
岡 山 34	33 700	181 000	33 700	537	181 000	33 400
広 島 35	26 000	135 500	26 000	521	135 500	25 900
山 口 36	23 800	118 800	23 800	499	118 800	23 800
徳 島 37	13 700	64 500	13 700	471	64 500	13 700
〔 早期栽培 38	5 330	24 400	5 330	458	24 400	...
〔 普通栽培 39	8 410	40 300	8 410	479	40 300	...
香 川 40	15 200	75 400	15 200	496	75 400	15 200
愛 媛 41	15 600	77 100	15 600	494	77 100	15 600
高 知 42	13 500	63 500	13 500	470	63 500	13 500
〔 早期栽培 43	8 020	39 400	8 020	491	39 400	...
〔 普通栽培 44	5 520	24 200	5 520	439	24 200	...
福 岡 45	39 400	196 600	39 400	499	196 600	39 000
佐 賀 46	26 900	141 800	26 900	527	141 800	26 800
長 崎 47	14 100	67 500	14 100	479	67 500	14 000
熊 本 48	39 700	204 500	39 700	515	204 500	39 200
大 分 49	24 800	124 500	24 800	502	124 500	24 800
宮 崎 50	20 200	103 800	20 200	514	103 800	20 200
〔 早期栽培 51	8 760	517	45 300	...
〔 普通栽培 52	11 400	512	58 400	...
鹿 児 島 53	24 700	122 000	24 700	494	122 000	24 600
〔 早期栽培 54	5 800	466	27 000	...
〔 普通栽培 55	18 900	502	94 900	...
沖 縄 56	943	2 890	943	306	2 890	943
〔 第一期稲 57	679	2 380	679	351	2 380	...
〔 第二期稲 58	264	499	264	189	499	...

注：1 作付面積(子実用)とは、青刈り用の面積を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、作付面積(青刈り面積を含む。)から、加工用米、新規需要米等の面積を除いた面積である。

収穫量

稲			陸 稲				全 国 都道府県
参 考			作付面積 (子実用)	10a 当たり 収 量	収 穫 量 (子実用)	(参 考) 10a 当たり 平均収量 対 比	
収 穫 量 (主 食 用) ⑤=④×②	10a 当たり 平 年 収 量 ⑥	作 況 指 数 ⑦=②/⑥					
t	kg		ha	kg	t	%	
8 309 000	530	98	3 000	276	8 280	110	1
534 400	535	89	-	-	-	-	2
278 000	580	101	9	250	23	102	3
293 700	533	100	3	197	7	99	4
381 400	530	100	1	162	1	119	5
485 400	573	99	2	206	4	99	6
389 100	594	100	0	193	1	121	7
433 900	537	101	11	167	18	101	8
395 700	520	100	2 030	289	5 870	111	9
337 200	539	101	663	267	1 770	106	10
89 000	494	101	27	192	52	112	11
175 900	493	101	76	218	166	115	12
324 600	533	99	112	199	223	106	13
753	408	99	21	170	36	99	14
16 000	488	102	17	218	37	121	15
593 800	539	99	4	250	10	102	16
205 100	535	100	-	-	-	-	17
132 300	519	98	-	-	-	-	18
130 500	517	97	-	-	-	-	19
27 800	547	96	-	-	-	-	20
203 500	623	96	-	-	-	-	21
113 600	488	94	1	105	1	86	22
88 500	521	97	2	220	4	96	23
153 700	507	98	0	138	0	100	24
146 700	500	96	0	140	0	92	25
167 400	518	99	-	-	-	-	26
76 300	511	95	x	x	x	x	27
28 900	493	100	-	-	-	-	28
188 300	504	98	-	-	-	-	29
47 600	513	100	-	-	-	-	30
37 600	493	100	-	-	-	-	31
67 300	514	94	-	-	-	-	32
94 100	509	96	-	-	-	-	33
179 400	526	102	-	-	-	-	34
134 900	523	100	-	-	-	-	35
118 800	504	99	-	-	-	-	36
64 500	474	99	-	-	-	-	37
...	463	99	-	-	-	-	38
...	480	100	-	-	-	-	39
75 400	499	99	-	-	-	-	40
77 100	498	99	-	-	-	-	41
63 500	459	102	-	-	-	-	42
...	478	103	-	-	-	-	43
...	432	102	-	-	-	-	44
194 600	499	100	-	-	-	-	45
141 200	527	100	-	-	-	-	46
67 100	474	101	1	201	3	100	47
201 900	515	100	6	130	8	81	48
124 500	503	100	0	215	1	104	49
103 800	493	104	6	185	11	86	50
...	475	109	51
...	507	101	52
121 500	479	103	12	242	29	109	53
...	439	106	54
...	492	102	55
2 890	309	99	-	-	-	-	56
...	370	95	-	-	-	-	57
...	180	105	-	-	-	-	58

2 平成21年産水稻の被害面積及び被害量

全 国 都道府県	総 数		気 象 被 害				病 害		虫 害	
	被害面積	被 害 量	被 害 面 積		日 照 不 足		被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量
					被害面積	被 害 量				
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
全 国	3 478 000	807 900	2 014 000	588 900	1 329 000	344 500	795 200	147 000	546 600	52 700
北 海 道	196 600	118 900	115 100	110 300	-	-	57 500	7 910	21 100	420
青 森	74 300	21 600	55 100	18 700	29 700	8 150	10 300	2 300	7 200	478
岩 手	125 500	24 600	109 100	22 700	56 400	10 200	10 400	1 550	4 280	305
宮 城	171 400	43 600	136 000	37 100	69 200	22 300	23 200	5 220	7 620	699
秋 田	173 400	46 200	119 300	38 700	89 700	30 900	38 200	6 630	15 100	815
山 形	151 000	35 700	86 000	28 300	67 600	25 200	25 100	5 470	31 000	1 340
福 島	146 900	29 400	97 900	19 600	80 700	14 300	28 100	8 170	17 300	1 270
茨 城	107 700	39 900	75 300	28 500	47 600	21 900	20 500	9 130	10 400	1 780
栃 木	143 800	32 700	84 200	26 900	59 600	20 500	33 200	3 900	22 100	1 510
群 馬	35 800	9 980	14 900	4 620	12 700	3 510	12 500	3 850	7 030	827
埼 玉	88 600	16 500	42 100	9 340	35 700	7 140	21 200	4 620	23 800	2 410
千 葉	79 200	22 900	57 500	16 600	39 700	11 600	14 800	5 320	4 640	634
東 京	293	36	186	19	186	19	46	13	22	0
神 奈 川	5 150	897	2 700	749	2 530	722	854	55	1 020	51
新 潟	288 400	33 500	187 000	24 400	117 400	16 700	56 500	7 310	37 800	1 180
富 山	62 500	4 760	51 300	3 970	39 500	2 180	7 140	512	2 560	100
石 川	43 600	5 090	34 700	4 430	26 400	2 690	6 040	399	2 120	109
福 井	52 500	9 790	35 400	7 040	26 800	4 550	10 900	1 840	5 630	402
山 梨	12 200	3 350	8 070	1 960	5 330	825	1 950	967	1 640	270
長 野	98 000	19 800	52 300	12 900	34 600	7 780	19 200	4 840	18 800	1 260
岐 阜	56 700	14 400	24 800	7 840	18 900	4 160	23 400	5 510	7 310	636
静 岡	37 100	10 100	19 400	6 400	12 200	4 390	8 230	1 910	7 670	1 170
愛 知	87 700	10 500	37 400	6 130	28 600	5 190	19 500	2 370	20 700	1 360
三 重	82 900	18 000	45 200	10 600	29 600	8 200	21 200	4 450	10 400	1 460
滋 賀	85 300	15 000	36 000	6 750	26 800	3 640	29 400	6 400	18 000	1 150
京 都	24 900	7 470	14 400	5 210	11 700	4 370	5 100	1 160	4 440	591
大 阪	15 600	1 950	6 340	614	5 840	576	4 370	588	2 970	396
兵 庫	84 000	15 200	42 600	9 810	28 000	5 490	19 900	3 180	17 900	1 620
奈 良	14 200	3 690	3 230	152	2 800	95	7 440	2 580	3 220	718
和 歌 山	20 000	3 020	6 350	1 010	5 450	945	6 430	940	5 150	832
鳥 取	24 600	9 500	14 600	8 190	14 200	8 150	5 080	930	4 870	286
島 根	35 800	11 100	21 900	9 460	19 300	9 020	9 110	1 140	3 100	191
岡 山	78 700	10 300	28 900	5 180	18 800	2 900	27 500	2 790	21 200	1 870
広 島	44 300	10 500	28 000	5 680	21 000	3 050	9 890	2 380	4 970	1 640
山 口	50 100	10 500	29 200	7 900	23 800	6 370	7 680	1 260	7 820	714
徳 島	54 400	7 980	21 100	4 580	13 700	3 360	17 300	2 550	11 200	507
香 川	44 300	8 530	20 700	5 490	14 200	3 040	9 960	1 570	11 400	1 220
愛 媛	35 600	7 940	16 800	4 930	13 100	3 520	9 200	1 370	8 150	1 120
高 知	37 000	4 130	12 200	1 710	7 300	900	6 590	1 100	16 400	988
福 岡	85 400	16 800	41 600	12 700	39 400	12 000	22 200	2 400	16 300	964
佐 賀	52 900	15 700	27 500	11 400	26 900	11 200	14 600	2 840	10 200	1 050
長 崎	31 400	7 880	19 500	5 650	14 100	5 030	4 130	723	6 320	1 110
熊 本	102 200	26 000	47 400	15 900	34 900	13 600	27 800	5 250	24 800	4 470
大 分	65 900	13 800	27 400	8 770	24 700	8 130	25 100	3 050	12 100	1 550
宮 崎	56 300	11 500	15 500	4 820	11 400	3 830	26 400	4 850	13 100	1 510
鹿 児 島	113 100	17 100	40 900	5 200	20 300	2 050	30 200	3 670	35 700	7 680
沖 縄	755	249	590	206	185	87	17	1	147	39

【参考1】

平成21年産水稻の作柄表示地帯別作況指数

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数		
北海道 (89)	狩野	93	群馬 (101)	中毛	101		
	南空知	89		北毛	99		
	北空知	91		東毛	101		
	上川	83		埼玉 (101)	東部	102	
	留萌	87			西部	99	
	渡島	97			千葉 (99)	京葉	99
	檜山	92				九十九里	99
	後志	96		南房総		97	
	胆振	92		東京 (99)	東京	99	
	日高	95			神奈川 (102)	神奈川	102
	十勝	88		新潟 (99)		岩船	100
網走	57	下越北	98				
青森 (101)	青森	99	下越南			99	
	津軽	101	中越	99			
	南部・下北	99	魚沼	100			
	岩手 (100)	北上川上流	101	上越	100		
北上川下流		100	佐渡	99			
東部		98	富山 (100)	東部	100		
北部		95		西部	100		
宮城 (100)	南部	99		石川 (98)	加賀	98	
	中部	99			能登	99	
	北部	100	福井 (97)	嶺北	97		
東部	101	嶺南		93			
秋田 (99)	県北	98	山梨 (96)	山梨	96		
	県中	97		長野 (96)	東信	97	
	県南	101	南信		95		
山形 (100)	村山	102	北信	97			
	最上	99	岐阜 (94)	西南濃	95		
	置賜	98		中濃	93		
	庄内	100		東濃	95		
福島 (101)	中通り	101		飛騨	93		
	浜通り	99	静岡 (97)	東部	97		
	会津	100		中部	95		
茨城 (100)	北部	101		西部	97		
	鹿行部	100	栃木 (101)	北部	101		
	南部	99		中部	101		
	西部	102		南部	102		
栃木 (101)	北部	100					
	中部	101					
	南部	102					

平成21年産水稻の作柄表示地帯別作況指数(つづき)

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
愛知 (98)	尾張	99	高知 (102)	中東部	102
	西三河	98		西部	103
	東三河	98			
三重 (96)	北勢	97	福岡 (100)	福岡	98
	中勢	95		北九州・豊前	100
	南勢	96		筑豊	97
	伊賀	97		北筑後	102
滋賀 (99)	湖南	99	佐賀 (100)	佐賀	101
	湖北	98		松浦	95
京都 (95)	南部	97	長崎 (101)	西彼	99
	北部	92		東南部	101
大阪 (100)	大阪	100		県北	102
				五島	100
兵庫 (98)	県南	99	熊本 (100)	壱岐・対馬	98
	県北	94		県北	101
	淡路	97		阿蘇	97
奈良 (100)	奈良	100		県南	101
			天草	97	
和歌山 (100)	和歌山	100	大分 (100)	北部	100
				湾岸	100
鳥取 (94)	東部	94		南部	99
	西部	94	日田	100	
島根 (96)	出雲	96	宮崎 (104)	広域沿海	107
	石見	96		広域霧島	101
岡山 (102)	南部	103		西北山間	100
	中北部	100			
広島 (100)	南部	100	鹿児島 (103)	薩摩半島	105
	北部	99		出水薩摩	104
山口 (99)	東部	101		伊佐始良	98
	西部	99		大隅半島	106
	長北	95	熊毛・大島	106	
徳島 (99)	北部	100	沖縄 (99)	沖縄諸島	98
	南部	99		八重山	99
香川 (99)	香川	99			
愛媛 (99)	東予	100			
	中予	97			
	南予	100			

注：西南暖地の早期栽培等の地域（徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県）は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

【参考2】

平成21年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況及び10a 当たり収量内訳
(全国農業地域別)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている（【参考4】参照）。

農家等が販売するために使用している選別ふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、ふるい目幅の重量割合とふるい目幅別10a当たり収量を示すと次のとおりである。

単位 { 重量割合：%
平均対差：ポイント

区分	計	ふるい目幅						
		2.00mm	1.90mm	1.85mm	1.80mm	1.75mm	1.70mm	
全国農業地域								
全 国								
重量割合	本年値	100.0	75.2	17.4	3.2	2.1	1.3	0.8
	平均対差		2.3	△ 1.7	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1
北 海 道								
重量割合	本年値	100.0	66.9	24.4	4.1	2.6	1.3	0.7
	平均対差		△ 13.9	10.3	2.0	1.1	0.4	0.1
東 北								
重量割合	本年値	100.0	80.3	14.2	2.4	1.5	1.0	0.6
	平均対差		3.4	△ 2.5	△ 0.4	△ 0.4	0.0	△ 0.1
北 陸								
重量割合	本年値	100.0	79.6	14.5	2.4	1.7	1.1	0.7
	平均対差		2.7	△ 2.9	△ 0.2	0.1	0.2	0.1
関東・東山								
重量割合	本年値	100.0	71.1	21.0	3.5	2.3	1.3	0.8
	平均対差		3.0	△ 1.9	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.2
東 海								
重量割合	本年値	100.0	75.9	16.6	3.2	1.9	1.3	1.1
	平均対差		△ 1.2	0.5	0.1	0.2	0.2	0.2
近 畿								
重量割合	本年値	100.0	76.9	15.5	2.9	2.3	1.4	1.0
	平均対差		2.4	△ 2.2	△ 0.1	△ 0.1	0.0	0.0
中 国								
重量割合	本年値	100.0	81.0	12.8	2.5	1.7	1.2	0.8
	平均対差		4.2	△ 3.2	△ 0.6	△ 0.3	0.0	△ 0.1
四 国								
重量割合	本年値	100.0	70.2	19.9	4.3	2.8	1.8	1.0
	平均対差		6.5	△ 4.3	△ 1.4	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3
九 州								
重量割合	本年値	100.0	66.7	22.2	4.8	3.1	2.0	1.2
	平均対差		9.4	△ 5.7	△ 1.7	△ 0.9	△ 0.6	△ 0.5

単位：kg

区分	10a当たり 収量 (1.70mm選別)	選別ふるい目幅別10a当たり収量				
		2.00mm 選別	1.90mm 選別	1.85mm 選別	1.80mm 選別	1.75mm 選別
全 国	522	393	483	500	511	518
北 海 道	475	318	434	453	466	472
東 北	557	447	526	540	548	554
北 陸	528	420	497	510	518	524
関東・東山	531	378	489	508	520	527
東 海	485	368	449	464	473	480
近 畿	499	384	461	476	487	494
中 国	512	415	480	493	502	508
四 国	483	339	435	456	469	478
九 州	506	338	450	474	490	500

- 注：1 平均対差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。
2 選別ふるい目幅別10a当たり収量とは、表頭のふるい目幅を使用した際に得られる10a当たり収量のことである。
3 台風等により未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

【参考3】

農家等が使用した選別ふるい目幅の分布

【平成21年産水稻作況標本(基準)筆農家からの聞き取り結果】

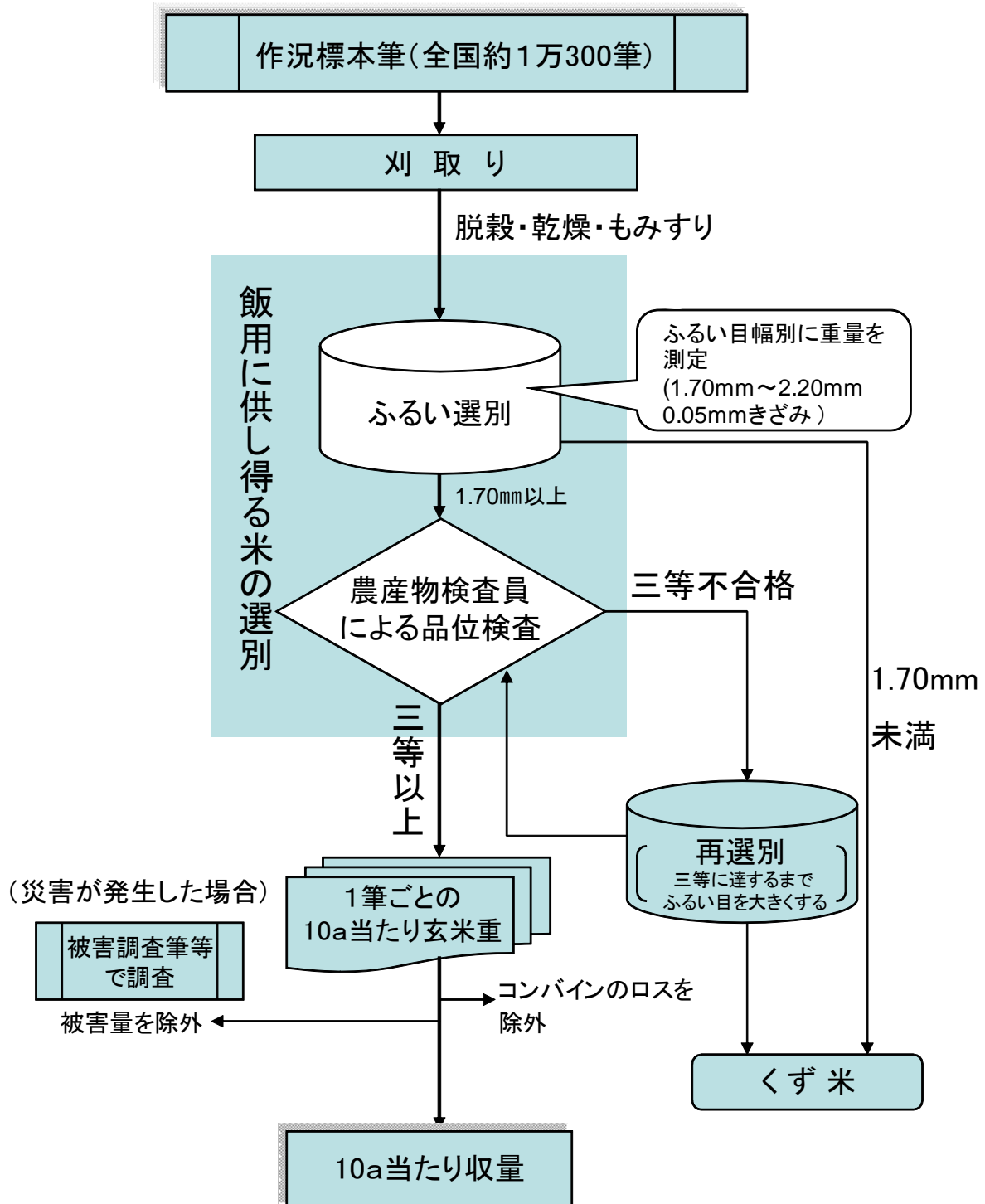
単位：%

区分 全国農業地域	計	2.0mm 以上	1.90mm	1.85mm	1.80mm	1.75mm	1.70mm
全 国	100.0	1.1	26.9	40.1	27.6	3.9	0.4
北 海 道	100.0	8.8	68.8	21.2	1.2	-	-
東 北	100.0	-	78.0	21.1	0.9	0.0	-
北 陸	100.0	1.6	29.0	65.5	3.7	0.2	-
関 東・東 山	100.0	0.3	2.9	39.3	47.0	9.7	0.8
東 海	100.0	0.2	9.5	50.0	39.6	0.5	0.2
近 畿	100.0	2.4	11.7	34.9	42.0	8.6	0.4
中 国	100.0	0.6	6.8	72.4	19.5	0.7	-
四 国	100.0	-	-	10.5	68.3	20.9	0.3
九 州	100.0	0.1	4.8	42.6	49.3	2.0	1.2

注：この表は水稻作況標本(基準)筆農家を使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

収穫量調査の流れ

収穫量調査は、飯用に供し得る米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考5】参照）ごとに一定面積の稲を刈取り、農産物規格規程三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。



【参考5】

作況標本筆^{ふで}とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆(1枚のほ場を筆と呼びます。^{ふで})は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて以下のように各地で選定し(全国で約1万300筆)、調査している。

都道府県内の全耕地
(母集団)



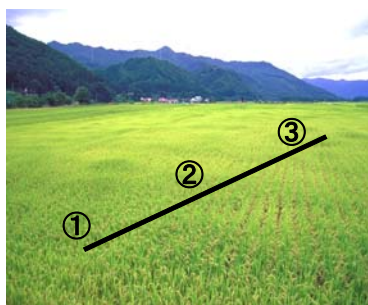
- ① 都道府県ごとの耕地を、約2haの区画(北海道は約10ha)に区切った単位区の集まり(調査母集団)として整理し、その中の水田を含むものから、無作為抽出法(人間の恣意を排したくじ引きの様な選び方)により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
(約2ha)



- ② 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
(全国で約1万300筆)



- ③ 各作況標本筆の対角線上の3か所を実測調査箇所として、サンプル採取(坪刈り)を行った。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び稲調査（水稲・陸稲）の収穫量調査として実施し、水陸稲の作付面積、作柄状況、収穫量を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、経営安定対策、技術指導、共済事業の適切な運営等の農林水産行政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

調査は、全国の各都道府県を対象に調査を行っている。

なお、全国農業地域の区分は、次のとおりである。

全国農業地域	所属都道府県名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東海	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
近畿	岐阜、静岡、愛知、三重
中国	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
四国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
九州	徳島、香川、愛媛、高知
沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
	沖縄

3 調査対象数

(1) 作付面積調査

ア 水稲

標本単位区：32,180単位区、巡回・見積り：1,778市町村

イ 陸稲

関係団体調査			巡回・見積り市町村数
団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/①	
団体	団体	%	市町村
43	43	100.0	1,778

(2) 収穫量調査

ア 水稲

作況標本筆：10,285筆、作況基準筆：876筆、巡回・見積り：1,778市町村

イ 陸稲

関係団体調査			標本経営体調査					
団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/①	母集団経営体数 ④	標本数 ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	回収数 ⑦	回収率 ⑧=⑦/⑤	集計数 ⑨
団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%	経営体
24	24	100.0	7,450	670	9.0	495	73.9	202

巡回・情報収集：1,778市町村

関係団体調査は、調査対象作物の集荷を行っているすべての農協等の関係団体に対して調査を実施しているしっ皆調査である。

標本経営体調査の標本抽出は、2005年農林業センサスにおいて、調査対象作物を販売目的で作付けした農林業経営体から無作為に抽出（母集団名簿を作付面積順に並べ替えを行い、設定した作付面積規模別の標本数に応じて等間隔に抽出する方法（系統抽出法）により抽出）したものである。

4 調査事項

- (1) 作付面積調査
 - 水陸稲：作付面積
- (2) 収穫量調査
 - ア 水 稲：登熟状況、10 a 当たり収量、被害状況、被害種類別被害面積・被害量、耕種条件等
 - イ 陸 稲：10 a 当たり収量及び収穫量

5 調査期間

- (1) 作付面積調査
 - ア 水 稲：7月15日現在
 - イ 陸 稲：収 穫 期
- (2) 収穫量調査
 - 水陸稲：収 穫 期

6 調査方法

- (1) 作付面積調査
 - ア 水 稲
標本単位区に対する職員及び統計調査員による実測調査並びに職員による巡回・見積り及び情報収集により行った。
 - イ 陸 稲
関係団体に対する往復郵送調査、職員による巡回・見積り及び情報収集により行った。
- (2) 収穫量調査
 - ア 水 稲
作況標本筆、作況基準筆及び被害調査筆に対する職員による実測調査並びに作況基準筆結果に基づく巡回・見積りにより行った。
 - イ 陸 稲
関係団体及び標本経営体に対する往復郵送調査並びに職員による巡回・情報収集により行った。

7 集計方法

- (1) 作付面積調査
 - ア 水 稲
対地標本実測調査結果、巡回・見積り結果及び情報収集結果により取りまとめている。
 - イ 陸 稲
関係団体調査結果、巡回・見積り結果及び情報収集結果により算出している。

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

調査事項について、作況標本筆調査結果を集計し、作況基準筆結果に基づき巡回・見積りにより補完して取りまとめている。

イ 陸 稲

調査対象作物の団体取扱数量（団体把握シェアおおむね80%を基準）に応じて、関係団体調査結果又は標本経営体調査結果（必要に応じて巡回・情報収集結果により補完）により算出した10a当たり収量を作付面積に乗じて算出している。

8 用語の解説

(1) 青刈りとは、子実の生産以前に刈り取られるもので、飼肥料用などとして用いられるものである。

なお、青刈りには、稲発酵粗飼料（ホールクロップサイレージ）、わら専用稲等を含む。

(2) 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率である。

(3) 10a当たり平年収量とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合や作付変動等を考慮し、実収量のすう勢をもとに作成したその年に予想される10a当たり収量をいう。

(4) 10a当たり平均収量対比とは、10a当たり平均収量（過去7か年の実績値のうち、最高、最低を除いた5か年の平均値）と当年産の10a当たり収量との対比をいう。

(5) 被害面積とは、農作物に損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量から減収した面積をいう。

(6) 被害量とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量より減収した量をいう。

9 その他

この資料に掲載した調査結果の詳細は平成22年6月刊行予定の『耕地及び作付面積統計』及び平成22年10月刊行予定の『作物統計』に掲載する。

【ホームページ掲載案内】

- この統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報に掲載しています。
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

分野別分類は「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類は「米」に分類しています。

- 米に関する累年データは、農林水産省ホームページ中の農林水産統計情報総合データベースに掲載しています。【 <http://www.tdb.maff.go.jp/toukei/toukei> 】

【関連リンク】

米関係ページ：農林水産省＞食料 <http://www.maff.go.jp/j/soushoku/>
農林水産省＞生産 <http://www.maff.go.jp/j/seisan/>

米政策改革情報ページ：<http://www.maff.go.jp/j/soushoku/jyukyu/komeseisaku/>

全国米穀取引・価格形成センター：<http://www.komekakakucenter.jp/>



平成22年2月1日現在で、2010年世界農林業センサスを実施します。
調査員がお伺いしましたら、ご協力をお願いします。



問い合わせ先

- ◎本統計調査結果について
農林水産省 大臣官房 統計部
生産流通消費統計課 普通作物統計班
電話：03 (3502) 5687
面積統計班
電話：03 (6744) 2045
- ◎農林水産統計全般について
農林水産省 大臣官房 統計部
統計企画課 広報普及班
電話：03 (6744) 2037